

**初の取り組み お母さんたちの“悩みのタネ”を軽減!**


夏休みのおかあさんたちの「悩みのタネ」のひとつ、子どもたちの「お昼ごはん」と「宿題」を解決しようと、津田公民館で「子ども食堂+寺子屋（学習支援）」が8月3日から始まりました。この日は、フードバンク利用世帯の子どもたちを含め1年生から6年生までの6人が参加。島根大学2回生の2人のボランティアさんに教わりながら1時間半みっちり宿題と向き合いました。

勉強の後のお楽しみは、松江市食生活改善推進協議会津田地区の中島会長さんら4人の調理ボランティアさんに作ってもらった「カボチャ入りカレーライス+サラダ」のお昼ご飯をいただきました。見事全員が完食!

同じ取り組みが10日にも開かれ、6人の小学生が参加。夏休みに入ったばかりの島根大学の学生ボランティア4人も子どもたちの宿題を応援。

また、同協議会津田地区の三谷さんたち3人の調理ボランティアさんから「キーマカレー」のごちそうをいただきました。この取り組みは、24日にも予定されています。

たくさんの方から食材の寄贈をいただきました。松江市食生活改善推進協議会津田地区、島根大学の学生ボランティアのみなさん、公民館・津田地区民児協のみなさんありがとうございました。



みんなでやると宿題もはかどります





おいしいかぼちゃ入りカレー、完食!



**8月のフードドライブありがとうございます**

島根トヨペット、新和設備工業、松江保健生協、バンブー、上口福祉会、リコージャパン、地域つながりセンター





**夏休み第二弾も約4トンの食品を届けました**


広がるコロナ感染禍と相次ぐ食品の値上がりの中で取り組まれた8月のあったか元気便夏休み第二弾は、305世帯、1,083人家族に約4トンのお米や食品をはじめリコージャパンさんから寄贈いただいた保冷バッグなどを届けました。

5日の引き渡し会場では、7月に続き（社福）上口福祉会から、朝どれ野菜や、なめこ、きくらげなどが125世帯の方々に手渡されました。

9日のいきいきプラザ体育館では、この日だけで3回のパッキング作業が行われ、昼や夕方の部では、各地区の民生児童委員さんや高校生・大学生らが、引き続いて行われた夜の部では、勤め帰りの方を中心に、のべ113人が猛暑の中、汗を流しパッキング作業を行ない180世帯へ発送しました。8月便では、政府備蓄米450kgの交付を受け使用しました。




**サクラ高等学院の高校生たちも応援**



2日から4日まで、大輪子どもハウスで行われたパッキング作業には、城北・朝日・白湯公民館や中学生、大学生などボランティアさんのべ47人が参加しました。

3日には、この春開校したばかりの通信制高校の「サクラ高等学院」に通う高校生ら5人もパッキング作業を応援しました。参加した1年生のA君は「この活動を通じて人の役に立つことができ良かったです」と感想を寄せていました。また、同校の矢田校長は、「初めての経験でしたが、生徒たちにとっても有意義な活動となりました。今後もボランティアとして参加したい」と語っていました。

**NPO法人フードバンクしまねあったか元気便が誕生**

8月3日特定非営利活動法人（NPO）フードバンクしまねあったか元気便が松江市から認証され、8月12日に正式に誕生しました。

あらたにNPO法人理事長に就任した春日邦宣理事長は、「多くの方々に支えられ、ここまでの広がりになりました。子どもたちの笑顔を、みんなが応援する取り組みとして、更なる広がりがつくれるよう頑張りたい」と抱負を述べました。

いつも沢山の子どもたちが喜ぶ物を送っていただきありがとうございます。コロナ禍で安定せず、更にガソリンや食材は値上がりするばかり。収入も減った中、こちらを利用させていただき、本当に助けになっています。

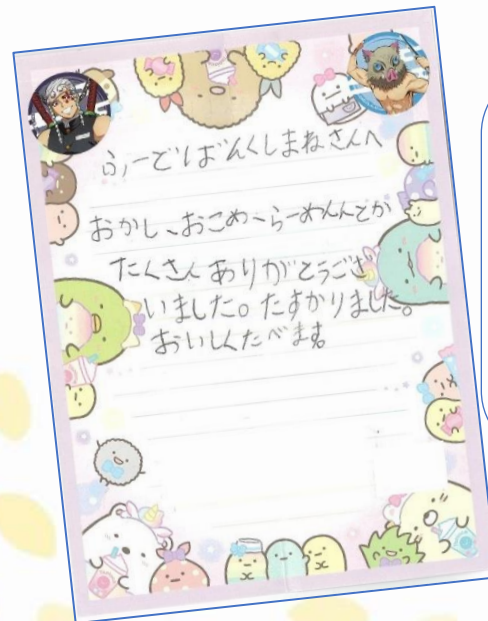
ひとり親の私にとって「あったか便」は、ご褒美のように温かくうれしいです。子どもたちがわくわくしながらダンボールの中を見る姿、いつも添えてある温かいメッセージに、心がほっこりします。

この様な活動があるとは知りませんでした。常に孤独な子育てで気がめいりそうな時もありますが、こうやって助けて下さる方々がいらっしゃることにとても感謝しています。そして、また頑張ろうと思います。私も、いつか皆様の力になれるように、早く体調を整えて働きに出て、ボランティア等に参加できればと思います。

母子家庭になり3年、私立高校に通う高校生の3つ子と中学生1人と私の5人暮らしで、光熱費が高くなり、携帯電話も学校で必需品なため、食料品を購入する際に値段を見て躊躇したり等、なかなか厳しい状況にあります。夏休み等の長期休み期間の食料の応援は大変ありがたく、感謝の思いでいっぱいです。

長期休み期間は特にご飯の準備が負担となります。物価の高騰もあり家計を圧迫している中、食費はなかなか節約なりません。いつもありがとうございます。

## こんなメッセージをいただきました



届いた時、娘と一緒に箱を開け、たくさん入っていて大喜びでした。前回はありがとうございました。今回は本当に嬉しすぎたようで、娘がお礼の手紙を書きたい!と言ったので送らせていただきました。(お母さんより)



前回食品だけでなく、生理用品まで頂いて大変喜びました。息子は運動部のため甘いものが欲しくなるようで「お菓子まである〜♪」と言って喜んでいました。家計は決して余裕があるわけではないので、大変助かりました。

コロナ感染者が増える中、買い物に行く頻度を減らして人混みに入る回数を制限したり、子供を守るため日々苦勞しています。学校の長期休み期間中に、宅配便で食品を送って下さる支援については本当に助かります。松江市で、支援活動されている事を学校から頂いた文書で初めて知りました。母の私の収入では今後も心細いばかりです。ありがとうございます。



フードバンクしまね  
**あったか元気便**  
FOODBANK SHIMANE ATTACKA GENKIBIN



元気便の専用電話ができました  
0852-67-7350